

令和4年度

事業報告書

特定非営利活動法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン

1 事業の成果

ボルネオ緑の回廊をつくる事業では3区画の土地獲得手続きが進んだ他、新たに6区画の新規獲得業務を進めることができた。野生動物の保護、保全を行う事業ではボルネオゾウ保護施設（BES）運営業務を継続している。また井戸掘削プロジェクトに大きな進捗があり、令和5年度での完成が待たれる。普及啓発活動事業ではオンライン動画配信を続けつつ復活してきた対面イベントに注力したほか、日本と現地とつないでの小学生向けオンライン環境教育プロジェクトが成長した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【80,021】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ボルネオ緑の回廊をつくる事業	キナバタンガン川流域の保護区と保護区を分断させないためにその間の私有熱帯雨林約6haの獲得およびその業務における現地活動費用（コロナ禍により支払いが滞った過去3年分含む）	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川下～中流域	6名	マレーシア国サバ州キナバタンガン川地区の住民	20万人	70,061
野生動物の保護、保全を行う事業	ボルネオゾウ保護施設（BES）で飼育されているゾウ餌提供支援活動	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域第8野生動物保護区	7名	サバ州野生生物局	180人	3,300
野生動物の保護、保全を行う事業	BESにおける井戸掘削業務	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域第8野生動物保護区	15名	サバ州野生生物局	180人	6,450
生物多様性保全に関する普及啓発事業	オンライン配信を実施。理事や研究者による自然環境保護・生物多様性保全活動における環境教育および啓発活動としてのコンテンツを発信	通年	日本	6名	熱帯雨林の環境保護活動に関心の高い一般市民	300人	20
生物多様性保全に関する普及啓発事業	日本とサバ州の小学生高学年がボルネオゾウを取り巻く問題について考えるオンライン合同ワークショップを開催	5～7月	日本およびマレーシア領サバ州	25名	環境問題に関心の高い小学生高学年	50名	190